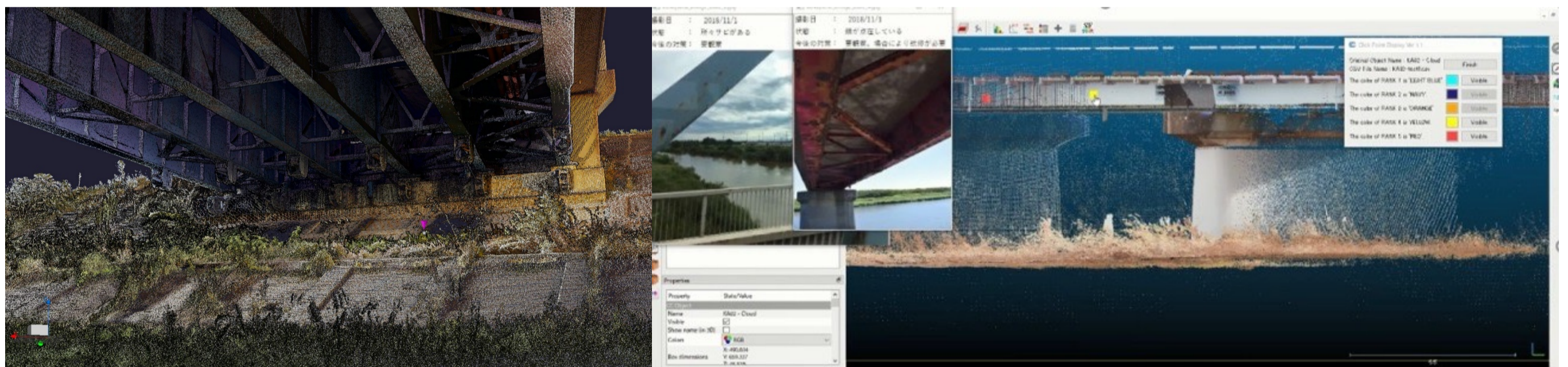


生産情報システム 工学研究室

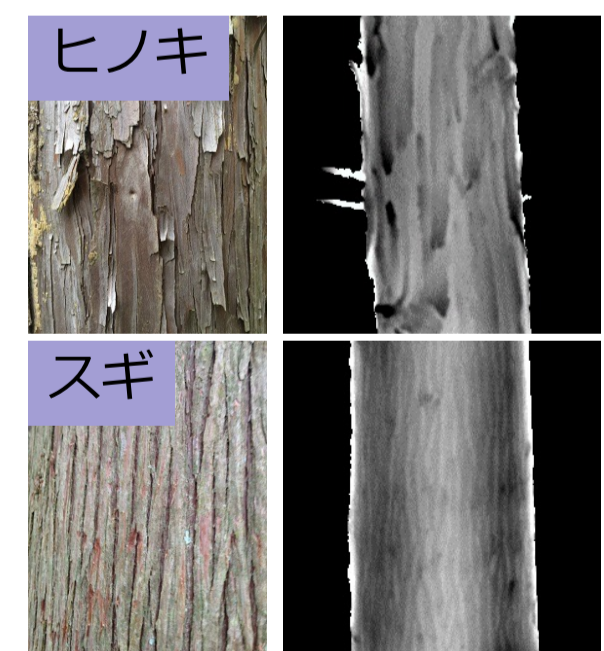
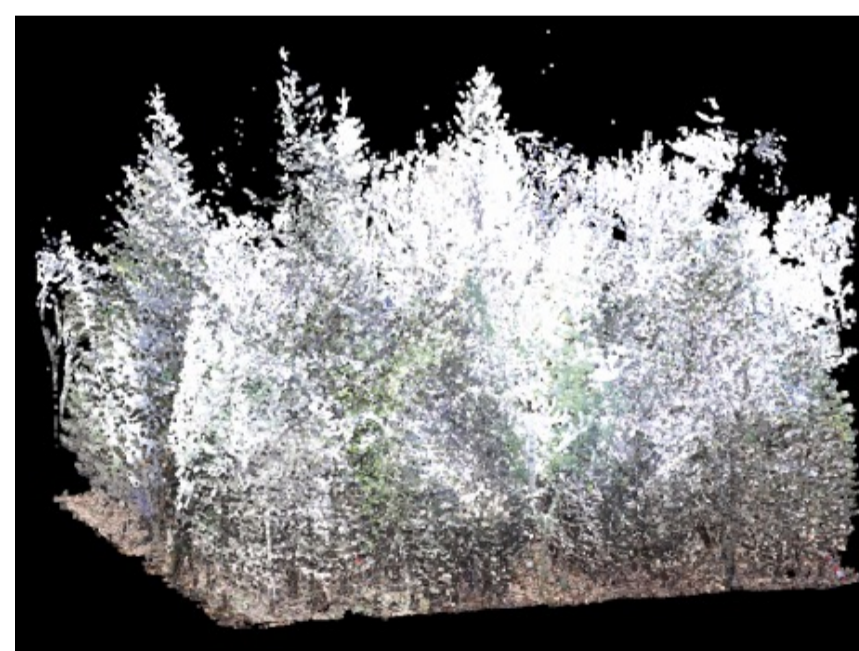
溝口 知広

大規模環境の3次元計測と デジタル形状処理

地上型レーザスキャナなど、様々な遠隔精密センサが次々と登場し、建築・土木から農業・林業まで、幅広い分野で利用されるようになってきました。我々の研究室では、3次元計測データに加え、多種多様なセンサデータを総合的に分析し、大型構造物・大規模環境の現況を調査・解析するためのデジタル形状処理技術の開発に取り組んでいます。対象は、土木構造物、産業プラント、市街地、森林等ですが、コンピュータ・グラフィクスや機械学習等の情報分野の技術を応用し、実用的な技術の開発に取り組んでいます。



橋梁の3次元計測と点検結果の記録



森林の3次元計測とAIによる樹種判別

主な 研究テーマ

- ◆ 大規模環境の3次元計測に関する研究
- ◆ 計測点群中の物体認識に関する研究
- ◆ 計測点群からのBIM/CIM構築に関する研究